

No. 744

企業

## zoom up

## イーピーエーシステム

オーダーメイドのCADシステム専門業者

「当社のホームページは、イチから一週間勉強して全部私が作ったんです。これが面白くて一(笑)」満面の笑みでそう話すのは、今回紹介する(株)イーピーエーシステムの相原和義社長。30年以上前から、コンピューターと建築をこよなく愛し、これまた30年近く続く一つの会社を経営してきた。好きなものに没頭し、突き詰め、たどり着いた答えが今の会社の姿。オーダーメイドの建築CADシステムで、業界に新風を吹き込み続けている。

(株)イーピーエーシステムは、1982年7月に創業、89年6月に法人改組した建築専門の積算CAD(Computer-Aided Design)システム、設計システムの開発業者だ。他に、ASPによる工事管理写真システム「Genba Eye」といった現場管理システムの開発も行っている。工務店ごとで異なるニーズに対応できるオリジナルのシステムを、安く早く開発・提供できることが最大の強みで、三井ホームやコクヨグループなど大手企業への納入実績もある。

当社の特徴について、相原社長は「システム畑の方が作るCADではなく、建築畑の人間が作るCADであることです。業界用語や慣習を理解したうえで開発するので、柔軟かつ素早いシステム設計ができます」と話す。同氏は美術大の建築学科で学び、学卒後は著名な建築事務所を渡り歩き、万博のパビリオンの竣工模型を作ったりもした生粋の建築畑出身。25歳の時の「コンピューター」との出会いをきっかけに、システム開発にのめり込み、雑誌にコラムを書くまでになった。そして、「建築とコンピューターの橋渡し」という今の仕事を作り上げていったわけだ。

自らを「社会的なオタクです(笑)」と話す相原社長は、オーディオ機器への造詣も深い



座右の銘は「これを知る者はこれを好む者に如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず」(孔子)。採用面接では「PCやシステム開発は好き？」と必ず聞くそうだ。好きなものであれば、それを深めるための努力はいくらでもできる。それは、相原氏自身が歩んできた道でもある。

27年に亘って堅実な経営を続けてきた当社だが、今後は会社そのものの体幹を強化していくという課題も見えてきているという。「小さな会社ですが、30年近く仕事を続けてこられたのは、これまで一度もお客様を失望させてこなかったからなのだと思います。これを継続しつつ次のステップへと進むためにも、資本や財務体力などをより強くしていきたいと考えています！」(同氏)。

人は、乗り越えるべきもの、立ち向かうべきものを発見すると、好奇心から自然と笑みがこぼれることがある。そんなときは、案外あっさりと言葉は突破されていくものだ。相原社長の笑顔を見て、そう確信した。

(取材・文/東京支社情報部 箕輪 陽介)

## 会社概要

(株)イーピーエーシステム  
 TDB企業コード：983964480  
 東京都渋谷区南平台町1-10、電話03-3477-0601  
 相原和義社長  
 設立：1989年6月、資本金：1000万円  
 事業内容：建築専門の積算CADシステムなど開発  
 年収高：約1億8800万円(2015年3月期)  
 従業員：10名  
<http://www.epa.co.jp/>